



♪開かれた議会を目指す 心はひとつ♪

かごしま あいら 市議会だより

No.16 6月定例会
平成26年8月31日発行

一般
質問

20
人が市政を問う
6

陳情

川内原発再稼働反対
5

条例

いじめ対策
4

補正

18
億1689
万円
2

日本暮らしがますますいまちを自指して

補正額 **18億1689万円**



▲地域みんなで夏休みの安全を祈願します（蒲生・八幡地区水神祭）

6月定例会は、6月12日から7月11日までの30日間の会期で開かれました。

各審議会・各委員会の報告や始良市いじめ対策委員会条例制定と始良市火災予防条例一部改正のほか、一般会計補正の議案を審査しました。また、陳情4件と請願1件を採択しました。

「消防通信システム」の工事請負契約では、消費税込み5億2千2万円で締結を承認しました。

歳入は国庫補助金4億4635万円、基金繰入金3億円、市債9億5140万円等です。

今回の補正では衛生費、消防費、教育費がそれぞれ1億円を超え土木費は12億円を超える補正になりました。

目新しいものとして空き家リフォーム支援事業ふれあいパーク整備、生活困窮者自立支援制度などがあります。また、くすの湯整備、上名地区活性化センター整備、さえずりの森ビザ窯設置、旅館ホテル等立地意向調査水槽付消防ポンプ自動車購入や労務単価上昇に伴う小学校整備事業の工事請負費などがあります。



▲長期包括運営管理委託が決まったあいら清掃センター

補正

暮らしやすいまちづくり

日本一暮らしやすいまち「始良市」をめざして
身近な事業をピックアップしました。

あいらファンクラブ
345万2千円

本市出身者など全国から会員を募り、特産品や情報を提供して観光や農林水産業の振興を図る事業です。

質疑 新規事業としては中途半端な事業費ではないか。

答弁 財源は会員の年会費1万円で対処する。当初は政策調整班で立案するが、2年目以降は主管課に移す予定である。

健康づくりポイント
事業 150万円

健診や献血、健康教室 介護予防教室などに参加したポイントが商工会商品券に交換できたり、抽選で特産品がもらえたりという楽しみながら健康づくりに参加できる事業です。

質疑 医療費削減にもつながる事業だが、3年間に限定された理由は何か。
答弁 3年間で一つの目安として事業評価をして、その後の継続も考えていきたい。

塵芥処理費
4480万2千円

清掃センターと2つの最終処分場の長期包括運営管理委託に関わる今年度の費用です。

別途27、35年度の債務負担行為44億7987万4千円を追加します。

質疑 長期包括運営管理委託のメリットは何か。
答弁 施設を製造した事業者が長期に管理することで、計画的な修繕が可能で施設延命化が図れる。財政的にも年間費用の平準化が図れる。

重富小学校教室造築
工事費 8800万円

重富小は、周辺の宅地開発やアパート建設などが盛んで、毎年25人程度増えています。現在も大きな宅地開発などがあり、今後のクラス増に対応するための、将来を見すえた建設となります。

質疑 プレハブにしては高いのではないか。
答弁 仮校舎ではなく長期的に使えるグレードの高いものである。

山田地区の
市営住宅建設費
6502万円

地域の活性化と市営住宅の需要に対応するため山田地区の市営住宅建設を推進する事業です。

質疑 何戸を予定しているか。
答弁 今年度は2棟30戸を計画している。

質疑 3階建てということだがエレベーターの設置はするのか。
答弁 単独住宅なのでエレベーターは設置しない。

花園寺跡保存整備事業
土地購入費 840万円
設計委託料 470万円

歴史的背景を示せ。
答弁 島津義弘が11年間この地に住んでおり、そのあと当時の藩主である島津家久の三男、忠弘が日陽山花園寺を開いた。現在、その石庭が残っている。

質疑 どのような設計か。
答弁 この史跡を生かすため、庭園跡・建物跡・駐車場・トイレなどそれぞれに合った設計をする。



▲花園寺跡基本計画鳥瞰図

採択

4件

生活排水に関する陳情書

採 択

提出者 福重 澄男

趣旨 加治木町朝日町地域は加治木港に隣接する住宅街である。昔は水田の用水路であったが、近年は田もなく、住宅街から流れる生活排水がヘド口化し、腐敗して悪臭と蚊の発生源となり、衛生

上悪い。早急な対応を求め、
審査結果 現地調査をして、当局の説明を受け、採択した。



▲改善が望まれる排水溝

請願 1件

進捗の義務と2分の1の復元を要望 少人数級改善の国庫負担率1分の1

採 択

提出者 山下 秀和
紹介議員 本村 良

小学校1年生、2年生と続いてきた35人以下学級の拡充が予算措置されていない。日本はOECD諸国に比べて1学級当たりの児童生徒数や、教員一人当たりの児童生徒数が多くなっている。少人数学級推進について、具体的学級規模は、ゆたかな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。
義務教育費国庫負担制の負担割合が2分の1から3分の1に引き下げ

られた。その結果自治体財政が圧迫され非正規教職員も増えている。教育の機会均等をはかる為、義務教育国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。
審査結果
本請願を採択し、国の関係機関に意見書を送付した。

条例

いじめ対策専門委員会条例

いじめ防止等のための対策を目的とし、平成25年6月に施行された「いじめ防止対策推進法」に基づき、いじめによって重大事態が発生した場合、教育委員会に設置される附属機関が調査を行う組織として「始良市いじめ対策専門委員会」を設置します。

委員編成としては、弁護士、精神科医師、学識経験者等の専門知識を有する者で、任期は2年です。
質疑、討論の末、賛成多数で可決しました。
反対 基本方針が示されずに、条例を優先させ



▲仲良く遊ぶ休み時間

利を保障する条例にはなっていない。

火災予防条例の一部を改正する条例

花火大会等の大規模な催しを主催する者に対して火災の防止、重大事故の防止を目的に火災予防に必要な業務の計画の作成等を義務付けるものです。全会一致で可決されました。

1日あたりの人出予想が10万人以上で露店等が100店以上出店する屋外催しを想定しています。現時点で本市に該当する催しはありません。

陳情

4件を審査

原子力に依存しない自然エネルギー政策に転換を求める陳情書

採 択

提出者 森崎 利佳子

趣旨 住民の命と自然という財産を守り、このふるさとに住み続けたいという多くの住民の願いに沿うためには、自然エネルギーを利用した発電に転換することが安心安全なまちづくりへの早道である。国や電力会社が再

生可能エネルギーの推進、自然を生かした観光の推進と拡大を進めれば、まちづくりに希望がわくことになる。

川内原発3号機増設計画白紙撤回を求める陳情書

採 択

提出者 森崎 利佳子

趣旨 九州電力が過酷な事故に陥った場合、東京電力の原発事故対応以上の対応を望むことは相当難しいと考える。住民の命と自然という財産を守り、ふるさとに住み続けたいという多くの住民の願いに沿うためには、増

設計画を白紙に戻すことが重要である。

川内原発について議会は3陳情を採択した。

川内原発1号機2号機の再稼働に反対し廃炉を求める陳情書

採 択

提出者 森崎 利佳子

趣旨 東京電力福島第一原子力発電所の事故は、発生から3年になるが、いまだ収束していない。15万人余りの人々が避難生活を強いられている。この事故は、他の産業事故では考えられない規模で地域社会を破壊し、放射能汚染は長期にわたり、どこまで拡大するかも定かでない。現在の原

発技術は、使用済み核燃料の安全な処分もできない未完成で危険なものである。原子力規制委員会「新規制基準」として、原発から160キロメートル圏内の火山活動の影響を想定することを義務付けている。その中でも川内原発は周辺に10を超える火山が存在し、火山学の専門家は再稼働で過

酷な事故への可能性を訴えている。また、九州電力の原発を停止しても電力供給に余力があることは資料によって明らかである。今こそ、原子力依存から撤退を決断し、計画的に廃止して自然エネルギー政策への転換を図り、安心安全なまちづくりを考えるべきである。

(原発関連3件の賛成討論) 本村良治 福島の原発事故はまだ収束していない。また、使用済み核燃料の処理技術も未完成である。また、火山爆発の影響はほとんど考慮されていない。原発ゼロの夏を迎えるが国民生活に大きな影響は出ていない。

福島原子力発電所の事故は発生から3年になるが、いまだに収束してい

意見書 鹿児島県知事に送付



▲ 蒲生の空間放射線量測定装置

ません。原発事故の避難計画も風向きによっては迅速な対応が求められるます。避難後の生活がどのようになるのか明確に示されておらず、住民が避難計画に不安を持っています。九州電力の原発が停止している現在でも電力供給に余力があることは、九州電力の資料でも明らかです。今こそ、原子力依存から撤退を決断し、原子力発電所を計画的に廃止し環境にやさしい再生可能エネルギーに政策転換を進めるべきです。以上の意見書を鹿児島県知事に提出しました。



森川和美議員

勝算、理由、整備は

市長／実現可能、昼間人口増やす

県体育館誘致

森川 県体育館誘致活動の勝算はあるか。本市への誘致を希望する理由は何か。また、条件整備として何を進めていく考えか。
市長 県は、体育施設等の地域分散を表明している点、本市への誘致活動理由としては、昼間人口



▲心を一つに!!

を増やし、地域経済振興を図ること、整備としては加治木港町地区への誘致を念頭に、天神通り線延長により、加治木ジャンクションへの最短距離確保。須崎地区は、企業誘致の用地活用とも連動させ、木田橋の拡幅や新たな道路新設により、国道10号へのアクセス向上も図るべく準備を進めていく。

なお、誘致の場所について、県から別の場所の打診があった場合は、それに真摯に対応して、誘致につながるよう努めていく。

その他の質問

- 行財政改革
- 地域包括ケアシステムの充実
- 中央図書館のあり方
- 西始良地区に地区公民館建設

問う 一般質問



和田里志議員

選挙

総括と対応

選管委員長／県選管の助言を受け措置

和田 今回の選挙においては、その告示前から選挙運動と思われる候補者の写真入りポスターが、市内全域の電柱に張られたり、たてられたりしたが、問題はなかったのか。

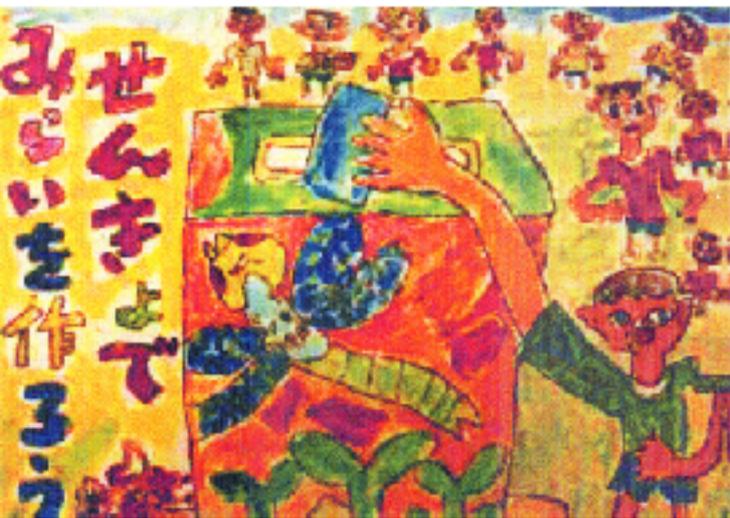
選挙管理委員長 これらについては、県選管の助言を受けて、必要な措置を行った。今後においても、県選管や県警察本部、始良警察署と連携を図りながら、適宜、必要な措置を講じていく。

重要視する施策

市長／人口増加につながる施策を

和田 最も重要視する施策と新たに取り組む施策は何か。

市長 最も重要視する施策は、「地域力の強化」、「子育て環境の改善」、「都市計画によるまちづくり」、「農産物の生産体制の強化」と考える。加えてイオンタウンの施設内に行政サービスコーナーを設け、市民の利便性の向上を図り、新たな住宅地の供給を進め、人口増加につながる施策を進める。



▲明るい選挙啓発ポスター

都市計画街路

国道から重富駅まで

市長／計画的な整備を進める



田口幸一議員

田口 都市計画街路について国道10号から重富駅までの道路計画は。

市長 主要な都市幹線道路として位置付けている。田口 国道10号、いわさきガソリンスタンドより重富駅に通じる道路計画は、どのようになっているか。幅員、延長はどうなっているか。予算は。目途はどうか。市長 国道10号から重富



▲都市計画街路の施工を早目に

市政を

20人が



湯川逸郎議員

ごみ出し体制の充実

市長／モデル地区を選定

ごみ公約

駅までの道路計画は、重富駅から九州自動車道始良インターチェンジ入口を経由して、鹿児島市境までの3830mが昭和43年に都市計画決定され、道路幅員は16m、延長は約180mである。予算は約9億円と試算している。目途については、主要な都市幹線道路として位置付け、計画的な整備を進める。

- その他の質問
- 投票率
 - 食糧自給率
 - 雇用を守るには
 - 原子力発電
 - 過疎脱却

湯川 公約で「ごみ収集ごみ減量化は、校区コミュニティ活動と連携し、ごみ出しの体制を充実していく」と示しているが内容を具体的に示せ。

市長 高齢者などのごみ出し困難者や、市民の負担軽減をするために、地域コミュニティ活動による支援やボランティア団体等を活用して市民からの要望、収集回数や収集場所の増設など、今後はモデル地区を選定し具体的方法を検討する。

避難道路

市長／計画的な整備

湯川 緊急避難道路とスマートインターチェンジ

のアクセス道路との連携また、建昌^{たけむら}周辺の幹線道路としての錦原線道路新設を問う。

市長 錦原線は主要な都市幹線道路として、整備の必要性は認識している。避難道路、スマートインターチェンジのアクセス道路としても必要であり、今後、都市計画決定に向けて路線の調査を実施し、計画的な整備を検討する。

その他の質問

- 市長の施政方針、市民への約束
- あいら斎場の建替と道路整備



▲早く近くのごみステーションにして！

火葬場建設

先に環境整備を

市長／説明会を開催



森 弘道議員

観光のおもてなしの心を醸成

市長／連携を強化する

森 観光に対する市民の意識改革、協力体制、理解をどのように図るか。

市長 市民の暮らしの中に観光まちづくりが息づくことが大切と考える。本市の歴史、文化、自然を学ぶ「あいら学習会」の開催や観光ボランティアとの交流を実施していきたい。

また、市の観光協会や特産品協会の自立活動を促進し、観光関連事業者等との連携強化を図っていききたい。

森 建物の老朽化も進んでいる。予定地周辺の環境整備をして建設を早める考えはないか。
市長 市民の多くが斎場の新設を望んでいる。本年度地質調査と測量を実施、27年度に住民説明会、県との事前協議、都市計画審議会に諮り、候補地を決定し、28～29年度に工事等を実施、供用開始を30年度と計画している。

環境整備は地元説明会の中で可能なものから着手する。



▲火葬場建設予定地（現在の火葬場の真向い側）



堂森忠夫議員

質の確保と向上を図れ

市長／十分に配慮

高齢者福祉

堂森 団塊世代の高齢化に伴い、介護福祉の課題を社会全体で支えていくために、新たなケアモデルとサービスの質の確保と向上を図れないか。
市長 2025年までの約10年間は、要介護認定者数が急増する。早急に地域包括ケアシ



▲介護福祉は温泉・観光名所と連携し健康増進へ

ステム構築が求められる。介護保険サービス以外の生活支援サービスなど、質の確保と向上に十分配慮し、第6期介護保険事業計画の策定に取り組む。

各課の業務を委託

市長／委ねる方向で検討

堂森 各課業務の一部を、官民一体のNPO組織等に、業務委託の運営を図るなど、市民主役の行政改革を図れないか。

その他の質問

- 校区担当職員制度
- 活力ある産業育成

市長 多様化する行政ニーズ対応を整え、組織・機構を簡素で効率的に見直す検証を行う。
市場の競争性に委ねることでサービスの質の向上や、市民の自主活動の活性化が図れるものは、積極的に委ねる方向で検討する。



▲災害現場を視察する関係者



東馬場弘議員

東馬場 安全運転教育を推進し、小・中学生・教職員を対象とした点検整備の研修を行い、自転車運転免許証の交付はできないか。

市長 自転車運転免許証制度は交通ルールとマナーを向上させ、年々増加

東馬場 加治木地区の防災無線の音声聞き取りにくく聞こえないので調査、対策を問う。

市長 防災行政無線の果

行政防災無線
市長／情報伝達手段の多様化

している自転車交通事故の防止を目的とし、講義・筆記・実技講習を経て、自転車運転免許証を発行するもので、市としては、自転車事故を減らす対策として、導入について調査・研究を行う。

たす役割として、迅速に情報を伝達する手段であると認識しており、難聴地域を精査するなどの対策を講じて行く。

また、コミュニティFMの設置も現在検討しており、今後も情報伝達の多様化を行っていく。

その他の質問
○消防団組織と活動

危険箇所の点検

要援護者の避難誘導は

市長／早めの避難の呼びかけを



本村良治議員

本村 高齢者や障がい者等の要援護者の避難誘導はどのように行うか。具体的に説明せよ。

市長 要援護者の避難には時間を要することから災害等が拡大する前に避難準備情報を発表し、その支援体制は消防署や消

防団、地域の方々が協力して早めの避難を呼びかける。

教育行政の主体性の尊重

市長／職務権限は従来通り

本村 教育行政との関わりをどのように考えているか。

また、教育行政の主体性はどこまで尊重するか。

市長 教育長の任命権を有し教育行政の大綱を策

定し、「総合教育会議」を主宰することになるが教育委員会による教科書の採択権、教育課程の編成権、人事権などの職務権限は従来どおりである。

その他の質問

○学力テストの公開



▲聞きづらい防災無線



▲子孫に引き継がれる岩劔神社

○公園内の園路整備と水銀灯の設置

○地域コミュニティ協議会

○公園内の園路整備と水銀灯の設置

文科省のIT化に向け、始良地区の教職員へパソコン配置を進めていく予定である。

教育長 学校IT環境整備事業により、合併前の始良町は電子黒板を配置した。

萩原 旧始良町区域の教職員の事務能率向上のために早急にパソコンを貸与する考えはないか。

全教職員へパソコンの貸与を
教育長／配置を進めていく予定

管理施設なので直接的には整備は難しいが、地元の意向等を踏まえ今後検討していく。

「住みやすさランキング2013」での九州・全国では何番か具体的な数字を示せ。

市長 工程は、総合計画

吉村 笹山市長の大きな選挙テーマだった「日本一暮らしやすいまち」にはどのような工程で達成するのか。



吉村賢一議員

後期基本計画に掲載し、財政的支出を伴うものは実施計画に位置付け、財源の確保を図りながら進める。

「住みやすさランキング2013」では九州内では118市中12位。全国で812市中318位。

避難体制
市長／30km圏内は計画

吉村 避難民の受け入れ計画に蒲生高校が指定されているが、その根拠と宿泊・食事の備えはどう

また、風向きによっては始良市民も逃げざるを得ないが準備はどうか。

市長 平成19年度災害時相互応援協定に基づく。本市独自の備蓄や、多くの民間企業からの物資提供等してもらえ。

避難指示は国が判断し、市長が発令し、住民に迅速・的確に伝えるが、半径30km圏外は避難計画の対象ではない。

選挙公約

達成への工程は 市長／総合計画に位置付け



▲原子炉格納容器内部



萩原哲郎議員

岩劔神社

神社と接続道路の整備を 市長／地元の意向を踏まえ検討

萩原 岩劔神社と神社本通り線と、県道重富停車場線との交差点改良工事の整備計画を示せ。

市長 入口道路は進入部の幅員が狭いことは認

識しているが、車道部分が歴史的な石橋になっているので県と協議していく。

質問事項の中の駐車場やトイレの整備は神社の

管理施設なので直接的には整備は難しいが、地元の意向等を踏まえ今後検討していく。

「住みやすさランキング2013」での九州・全国では何番か具体的な数字を示せ。

市長 工程は、総合計画

後期基本計画に掲載し、財政的支出を伴うものは実施計画に位置付け、財源の確保を図りながら進める。

「住みやすさランキング2013」では九州内では118市中12位。全国で812市中318位。

また、風向きによっては始良市民も逃げざるを得ないが準備はどうか。

市長 平成19年度災害時相互応援協定に基づく。本市独自の備蓄や、多くの民間企業からの物資提供等してもらえ。

避難指示は国が判断し、市長が発令し、住民に迅速・的確に伝えるが、半径30km圏外は避難計画の対象ではない。



▲うつむいてブクブクうがい30秒

むし歯予防

フッ化物洗口の推進

市長／関係機関と連携



竹下日出志議員

竹下 むし歯予防に効果があるフッ化ナトリウムの水溶液でうがいをする「フッ化物洗口」を、推進する考えはないか。市長 むし歯予防対策として有効なフッ化物洗口

は、市内の保育所で7園幼稚園で1園が実施している。

今後、関係機関との連携を図りながら、乳幼児期や学童期にフッ化物洗口の実施を検討していく。

家庭的保育事業

市長／子ども・子育て会議で検討

竹下 家庭的保育（保育ママ）は、保護者が日中に保育をすることが困難な状況にある乳幼児を、保育士や、看護師などの資格を有する方々が自宅等で保育する事業である。

保育所の待機児童解消を推進するために、家庭的保育（保育ママ）事業を実施する考えはないか。市長 この事業は、平成27年4月から施行の子ども・子育て新制度の家庭的保育事業へ移行されるため、「子ども・子育て会議」で検討する。

その他の質問

○デマンド型乗合タクシー導入

設置を望む

市長／タイミングを計り検討

市営温水プール



渡邊理慧議員

渡邊 市民には、子どもから高齢者まで気軽に利用できる市営温水プールの設置が望まれているが、市当局の見解を問う。市長 一年を通じて利用できる施設であり、その利用頻度も高くなること予想され、たいへん効果的な公共施設になりえ



▲近くにほしい温水プール（霧島市国分総合プール）

る。今後は、市役所庁舎の在り方などを含め、全体的な公共施設の計画について、タイミングを計りながら検討したい。

中卒まで医療費無料化
市長／早い時期に実施したい

渡邊 県内では医療費を高校卒業まで無料にしていくところがある。

始良市でも中学校卒業までの無料化を急ぐべきではないか。

市長 平成23年1月診療分から、対象者を小学校卒業までに拡大し、医療費の自己負担額を全額助成している。中学校卒業まで無料化を拡充することについては、早い時期に取り組めるよう進める。

その他の質問
○学校施設整備

環境衛生

降灰袋の無料配布の検討

市長／在庫の不燃物袋を活用する



新福愛子議員

新福 日置市では、灰は自然物であるとの観点から、今年度より市民に対して降灰袋の無料配布を始めた。本市でも検討できないか。
市長 降灰袋を新たに作って配布する計画はない。しかし、在庫として残っている旧三町で使用していた不燃物袋に「灰袋」と記入した物を公的な施設に配備し、活用する方法を考えている。市民の皆さまには広報紙等でお知らせする。

支援センター設置の予定は

市長／開設に向け、準備を開始

新福 増加するDV被害者の救済のために、早期設置が期待される配偶者暴力相談支援センターの今後の予定は。
市長 センターを設置す



▲各総合支所で受け取ってご活用下さい

ることで被害者支援の権限が拡大する。
これまで以上に配偶者暴力に対する職員の理解を含め、二次被害が起きないように研修を強化し、来春の開設に向けて準備を開始した。

その他の質問

○AEDの保守点検とAED救急ステーション制度の研究

盗難の実態と対策は

市長／注意喚起を促す

農家空き巣対策



湯元秀誠議員

湯元 無防備な農家の農機具等をターゲットにした空き巣が多発している。盗難に気づかないケースもあり事件の検挙率も低い。把握しているか。防災無線で注意の呼び掛け、広域的犯罪対策として市道に監視カメラの設置は出来ないか。



▲危険箇所の早期改良工事が求められている市道柵野線

市長 盗難届が遅れて検挙率が低い。

今後、防災行政無線や自主防犯パトロール隊などにより、情報提供や注意喚起を促す。

防犯カメラの設置は犯罪の抑止力強化が期待できる。

今後調査研究する。

柵野線の整備計画を

市長／完成まで数年必要

湯元 木津志地区の方々

は合併して、柵野線の早期改良を期待しているが、危険箇所などの改良の計画が見えない。整備計画を示せ。

市長 この改良工事は、過疎対策事業において進め、用地取得などは完了している。

今後、長大法面など、事業費の増大で完成まで数年が必要なことから工事の優先箇所を今後検討する。

子育て支援

精神的不安定の解消

市長／職員任用の検討



神村次郎議員

神村 ちびっこ園では、非正規職員が多い。「雇止め」の空白期間で園児が精神的に不安定になる心配はないか。
市長 園児数200人であり、教育部・福祉部は定期的な協議をしている。各クラスにおいて、担任が年度途中で変わること



▲楽しく集う園児

がないように、また保護者との信頼関係をつくるなど、臨時職員の任用のあり方について検討している。

中央弓道場の整備
教育長／現段階では実現は難しい

神村 中央弓道場の整備は多くの愛好家から期待されている。現在の検討経過を問う。
教育長 社会教育施設として、弓道場の配置は始

良、蒲生は一般会員専用であるが、加治木弓道場は中学生との共同使用であり解決のために、検討している。
新たな中央弓道場の建設については先行する課題が多く、現段階では実現は難しい。

- **その他の質問**
- 加治木駅伝競争大会
- 介護保険制度

浸水排水対策

抜本的な改善・計画

市長／調査、研究していく



堀 広子議員

堀 国道10号以南の地域は、集中豪雨の時、床下まで浸水する所がある。衛生面で良くない。

浸水排水対策の抜本的な改善と計画が必要だがどうなっているか。

市長 総合的な対策が必要だが多額の費用を要するので、調査研究していきたい。

堀 須崎公民館東へ50メートル交差点付近の対策はどうなるか。
市長 100メートル上部の排水路に分水路を造って対応する。



▲床下浸水の原因となる古い排水設備

川内原発事故時の避難計画

市長／昨年10月に策定

堀 川内原発から30キロ圏内に蒲生地区の一部が入るが避難計画と受入れの準備、要援護者の対策はなされているのか。

市長 松生集落9世帯の方々の避難計画は、昨年10月に策定した。

堀 県の楽観的で脆弱な避難計画のもと、拙速な再稼働はやめるよう知事に要請すべきではないか。
市長 国・県の責任で今後も政策が示されるものと思う。

- **その他の質問**
- ごみ袋問題
- 住宅リフォーム助成制度

子育て支援

新制度への対応

市長／会議で審議中



犬伏浩幸議員

犬伏 子ども子育てをめぐる様々な課題を解決するために「子ども・子育て支援新制度」が、平成27年4月よりスタートする。
新制度に向けての対応状況はどうか。



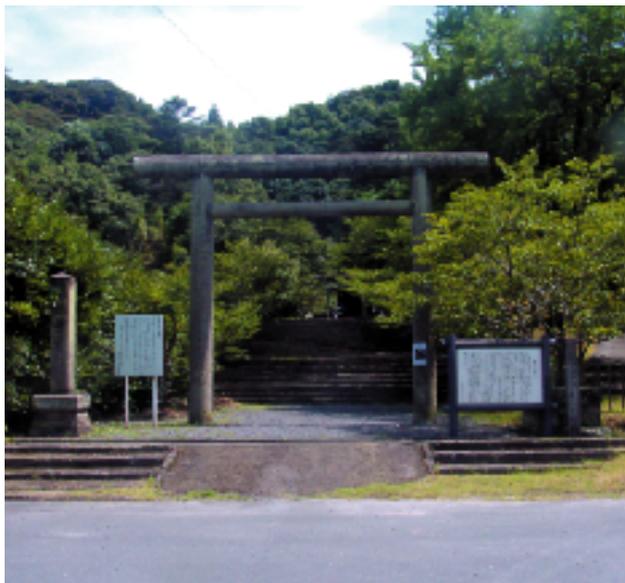
▲子どもたちの笑顔があふれる社会を

市長 本年度中に「始良市子ども・子育て支援事業計画」を策定する。
現在、「始良市子ども・子育て会議」において審議中である。
新制度では、幼少期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進する。
そのため、認定子ども園や幼稚園、保育園等への施設型給付と小規模保育所等への地域型保育給付を創設する。

また、一時預かり事業や放課後児童クラブ等の地域の子ども・子育て支援の充実も図る。

新庁舎建設
市長／検討を進める

犬伏 建替え等を含め、どのように考えているか。
市長 庁舎建設検討委員会を立ち上げ、検討を進める。



▲義弘公ゆかりの精矛神社

医療費抑制

根本的対策は

市長／予防事業の実施



法元隆男議員

法元 医療費抑制の根本的対策は。
市長 保健師の訪問指導をはじめ、特定検診の受診勧奨、特定保健指導の充実、人間ドッグ等受診者への助成、各種健康教育の実施や糖尿病重症化予防事業を実施する。

また、義弘公の足跡のある薩摩・大隅・日向の三州に位置する日置市・湧水町・えびの市と連携し、「三州同盟会議」を設立する。
法元 島津義弘公、没後四百年事業について問う。
市長 平成30年に没後四百年を迎える。
記念式典や講演会の開催、ゆかりの地を巡るバスツアー、関連史跡の整備も行う。

義弘公、没後四百年事業
市長／各種取組みと、三州同盟会議を設立

施政方針

市民と共有の「ものさし」

市長／市民満足度調査も活用



小山田 邦弘議員

小山田 「日本一暮らしやすいまち」を具現化するための重点的な施策がいくつか挙げられているが、これらが出てきた根拠・尺度は何か。
市長 本市は、3町が集まってできた新しい市としての風格を生み出すようなことを念頭に、政策を編み出している。

小山田 市民の満足度や市民からみた市政の需要度を見る市民満足度調査など市民と共有できる「ものさし」として行政運営に生かしていけば、市民

しながら、ドウ・アンドチエックの視点を持ちながら今後も運営していきたい。

その他の質問

○県内一、そして日本一を目指す「暮らしやすさ」の『尺度』
○子ども・子育て世代の政策的位置付け



▲市民の声を行政運営に活かす

具体的計画を示せ

市長／計画的な整備に努める

雨水排水対策



峯下 洋議員

峯下 松原上地区の排水対策回答後の検討と実施計画について問う。

市長 具体的な計画については、平成9年度に行った始良地区の市街地雨水対策基礎調査の結果をもとに、排水路の拡幅工事や改良を行い、最終的には、ポンプアップ施設3箇所等で概算30数億円



▲急がれる安全な通学路の確保

が必要。
上流側に排水路を建設し、流入量を減らす工夫についても研究し、計画的な整備に努める。

松原なぎさ小通学路の整備

教育長／登下校時の安全確保に努める

峯下 松原上自治会からの松原なぎさ小校区内の交通安全に関する事項の要望書と、30キロ規制の路面表示・歩道の確保と通学路の整備について問

う。

教育長 スムーズな開校の諸準備を進行中。
通学路の大きな変更も考慮し、変形交差点の是正・危険箇所へ信号機設置・『ゾーン30』を要請中。
本年度中にスクールゾーン対策委員会を発足し、児童の登下校時の通学路の安全確保に努める。

*自動車事故防止のため、市街地の住宅街など生活道路が密集する区域を指定し、その区域での車の最高速度を時速30キロに制限する交通規制。

第5回 クイズ

ここはどこ？



どの地区にある？

加治木？ 始良？ 蒲生？

クイズに答えて 図書カードをゲット

応募方法

○官製ハガキかメール
答え、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、議会事務局にお送りください。

「あいら市議会だより」へのご意見、ご要望等も大歓迎

○締め切り 9月22日
当日消印有効

あて先

〒899-5492
始良市宮島町25番地
始良市議会事務局
メールアドレス
gchosa@city.aira.lg.jp

※正解者の中から、5人の方に図書カードを進呈

※ご応募いただいた方の個人情報等は、ご意見への回答、抽せん、図書カードの発送以外の目的には使用しません。

請願・陳情は 誰でも提出できます

陳情書の様式

- 宛先 市議会議長
- 提出者の住所・氏名・電話番号・提出年月日（連名の場合、代表者）

請願書の様式

○様式は陳情と同じですが、紹介議員が必要です。

提出期限

○定例会開会の8日前までに、議会事務局へ提出してください。

平成 年 月 日

始良市議会議長 様

請願または陳情者
住所
氏名
電話
紹介議員（陳情書には不要）
氏名

印
印

○○○に関する請願または陳情書

請願または陳情の要旨

1. ○○○○

2. ○○○○

請願または陳情の理由
○○○○○○○○○○○○○○○○○○

傍聴席どうぞ

車いす席もあります

第3回定例会は、9月5日から10月10日まで開会予定

編集後記

本会議の前にオーケストラの演奏を聞き心が洗われるようでした。今回24名の議員が誕生し、その重責を深く受け止めることを全うすべく粉骨砕身、努めていく所存です。

傍聴者が少ないとの声を聞きます。もっと多くの方に来ていただけたら、うな魅力ある「議会だより」にしていきたいと思

います。

編集・発行責任者	議長	湯之原一郎
班長	副班長	委員
田口 幸一	峯下 洋	萩原 哲郎
新福 愛子	神村 次郎	犬伏 浩幸
本村 良治	小山田 邦弘	森 弘道
渡邊 理慧	吉村 賢一	湯川 逸郎
廣報広聴特別委員会	(広報班)	